

特集

副作用に 強くなる

患者への説明 & 聞き取りのコツ

患者に処方された薬の安全性を確認することは、薬剤師の大切な業務の一つ。

起こり得る副作用について、患者にどう説明するか、そして、副作用の発現の有無を患者からどう聞き取るかは、まさに“腕の見せどころ”だ。

薬剤師対象の調査で実態を探るとともに、説明や聞き取りをうまく行うためのコツを取材した。(北澤 京子)



どうやって聞けば
患者さんに
話してもらえるの…?

図1 山口大病院薬剤部の「副作用シグナル検出システム」
(出典: Clinical Pharmacist. 2011;3(2).)

好ましくない副作用の自覚症状

お薬を飲んでこのような症状はありませんか?

1 皮膚の症状

- かゆい
- 皮膚が赤くなった
- 皮膚が黄色くなった
- ブツブツができた

2 目の症状

- かすんで見える
- 目が痛い
- 白目が黄色くなった
- 目が充血した

3 尿の症状

- 尿が赤くなった
- 尿の量が減った
- 尿の量が増えた
- 排尿時に痛みがある

4 手や足の症状

- 手足がふるふる
- 手足が痛い(筋肉や関節が痛む)
- 手足がしびれる
- うまく歩けない

執筆 吉本久子 山口大学医学部附属病院薬剤部臨床薬理看護
監修 古川裕之 山口大学医学部附属病院薬剤部臨床薬理看護

AICメディア出版 Clinical Pharmacist 第3巻2号

好ましくない副作用の自覚症状

お薬を飲んでこのような症状はありませんか?

5 お腹の症状

- 吐き気やおう吐がある
- お腹が痛い
- 食欲がない
- 水のような便が出る

6 呼吸や胸の症状

- 息苦しい
- 咳が出る
- 心臓がドキドキする
- 胸が痛い

7 血液の症状

- 鼻や歯ぐきから出血した
- 皮下出血がある
- 尿に血が混ざる
- 便に血が混ざる

8 全身の症状

- 熱が出た
- 体がむくむ
- 体がだるい
- 汗が出る

(イラスト: ましとみ製薬)

Clinical Pharmacist 第3巻2号 AICメディア出版



山口大病院薬剤部は、患者に自覚症状を尋ね、その組み合わせにより、重篤な副作用の「シグナル」を検出し、医師にフィードバックする仕組みを考案した。写真は左から、古川裕之氏、吉本久子氏、幸田恭治氏、長澤悠子氏。

を開発、地元の宇部薬剤師会との連携を進めている。ハイリスク薬と新薬に焦点を当て、副作用の自覚症状を患者から上手に聞き出し、薬の適正使用につなげるのが目的だ。

同病院薬剤部長で、「DIオンライン」で「STOP!メディケーションエラー」を執筆する古川裕之氏は、「山口大病院の院外処方箋発行率は90%。副作用のシグナルを早期に検出し、重症化を防ぐには、薬局との連携が欠かせない」と強調する。

薬剤部のDI室を中心に図1のようなチェックリストを考案、A4判のシートにして、『Clinical Pharmacist』誌(メディカ出版、11年3月号)に閉じ込められた。聞き取る症状は、「皮膚の症状」「目の症状」「尿の症状」「手や足の症状」「お腹の症状」「呼吸や胸の症状」「血液の症状」「全身の症状」の8種類。それぞれに具体的なチェック項目が書かれている。

実はこれらの症状は、重篤な副作用の初期症状だ。例えば「目が充血した」と聞き取れた場合、ステーブンス・ジョンソン症候群(SJS)、TEN、緑内障・眼圧亢進の疑いがある。さらに「皮膚が赤くなった」「かゆい」「熱が出た」などが重なると、TENの初期症状である可能性が高まる、といった活用法を考えている。

薬局では、患者から聞き取った結果を報告用紙に記録し、山口大病院薬剤部にファクスで送る。受け取った薬

一般市民の間で、プライバシーへの配慮を薬局に求める声が少なくないことは、本誌調査(12年1月号特集)でも示されている。だが、それ以上に大津氏が気になったのが、薬剤師が患者から聞き取りをする理由が患者に理解されていないという点だ。「薬の有効性、安全性を担保する最後のとりでが薬剤師であるということが、一般市民に伝わっていないことが大きな問題。お金(調剤報酬)のために聞いているんだな、と患者から誤解されやすい」と大津氏。

患者から聞き取りをする際は、何のために聞き取るのか、聞き取った内容

について薬剤師が何を考え、どういう行動につなげることができるのかを、一緒に伝えるようにすると、薬剤師の職能に対する理解も進むだろう。「患者から『あの人に相談すれば自分がトクをする』と思ってもらえればこっちのもの」(大津氏)だ。

薬薬連携で副作用のシグナル検出

患者からの聞き取りを副作用の早期発見、早期対応につなげる、こんな取り組みもある。

山口大学医学部附属病院薬剤部では、「副作用シグナル検出システム」

副作用に強くなる 患者への説明 & 聞き取りのコツ



写真1 副作用症例報告を題材にした勉強会
(提供:京滋副作用研究会)

少人数でのグループディスカッションで議論した内容を記録に残しておく、記憶にも残りやすい。

剤部は、患者のカルテを見て使用薬剤を確認、さらに自覚症状に関連する検査記録を確認する。検査値に大きな異常がある場合、あるいは検査記録がなく、かつ添付文書で要検査の記載がある場合は、医師に報告する。医師に報告するには至らなかったものも、データベースに登録する。こうして症例を集積することで、将来の「シグナル検出」に生かすねらいがある。

宇部市内の薬局89施設を対象に調査したところ、回答したほとんど(37薬局中34薬局)がこのシステムを知っており、かつ必要であると回答した。古川氏は、「薬剤師の“副作用シグナル検出能力”を高めていきたい」と意気込む。

地道な勉強が経験不足を補う

現実には、重篤な副作用症例に自分が出合うことはそれほど多くない。それを補う意味で、日本メディカルシステムの笹嶋氏は、全社の学術大会にSJSを経験した患者を招き、講演してもらった。目を潤ませながら話を聞く薬剤師も多く、強い印象を残した。

その後、ある店舗に薬疹が出た患者が来局した。担当薬剤師はSJSを疑って、唇の粘膜に発疹が出ているかどうかを確認、すぐに病院に受診しても



「今後は勉強会をより実践的な内容にしていきたい」と話す愛寿会同仁病院の中西昭人氏。

らい、重症に至らずに済んだという。笹嶋氏は「重篤な副作用はめったに起きないと思込んではいけないと、改めて痛感した」と振り返る。

副作用の症例報告を題材にした勉強会を行っているのが、07年12月に発足した京滋副作用研究会だ。

愛寿会同仁病院(京都市上京区)薬剤部の中西昭人氏は、「患者さんから症状を訴えられても、それが薬の副作用なのか原疾患の悪化なのかがよく分からず、副作用について知識を深める必要性を感じていた。同じ勉強するなら皆でやった方がいいと考え、研究会を立ち上げた」と、経緯を説明する。

題材として利用しているのは、「医薬品・医療機器等安全性情報」に報告されている重篤な副作用の症例報告。症例ごとに、副作用が起きるメカニズムや、薬剤師が介入するポイントといった議論するテーマを決め、事前に参加者に知らせておく。

勉強会の当日は、少人数のグループに分かれて、各自が予習してきたことを発言し、討論する(写真1)。討論の内容は、グループごとにレポートにまとめ、共有する。現在は年3回ほどのペースで開いており、近隣の薬剤師を中心に30人程度が集まるという。

参加者の一人は、研究会で「悪性症候群」をテーマに議論して間もなく、実際に悪性症候群を起こした患者が受診し、うまく対応できたという。中西氏は「病棟で患者さんと接する際も『薬の副作用ではないか』と考える癖がついてきた。副作用の聞き取りも、今までよりできるようになった」と手応えを感じている。

共創未来グループ
全国展開する東邦ホールディングスグループ
のネットワークを活かした情報量

きつと見つかる、

薬剤師
さんの

理想の
転職



hitonowa
人の輪.com

人の輪ドットコムは
薬剤師の就職・転職
を支援いたします

パソコンから

人の輪.com

検索

<http://www.abc-hitonowa-ph.com/>

ケータイから

右記QRコードからエントリー



お問い合わせ

東邦薬品株式会社
厚生労働大臣許可番号 13-ユ-303944

《日本橋オフィス》

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町4-4-2 東山ビル7F

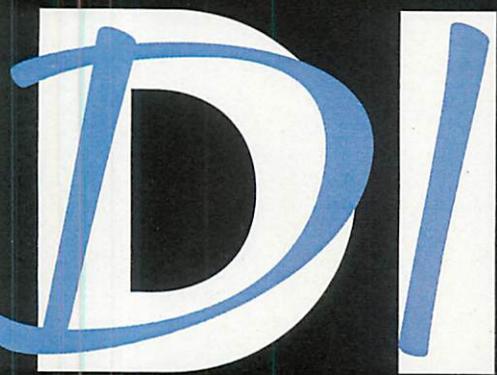
全国 ☎ 0120-844-099

《名古屋オフィス》

〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3-1-33

東海 ☎ 0120-8934-55

E-mail: hitonowa-info@so.tohoik.co.jp



2012年6月10日発行(毎月10日発行)通巻176号

薬局・薬剤師のための
スキルアップ&マネジメント情報誌

薬剤師のための情報サイト[DIオンライン]
<http://di.nikkeibp.co.jp/>

モバイル版「日経DI」
<http://ndi.jp/>



スマートフォンはこちらから
<http://di-s.nikkeibp.co.jp/>

DIファイル

添付文書の改訂情報 他

- フィニバックス/
- SG配合顆粒 PL配合顆粒/
- コランチル配合顆粒/
- フロモックス/ミコシスト/
- ロメバクト/レビトラ/
- ブレドニン/マーズレン

Premium Edition

適応外処方のエビデンス
糖尿病網膜症の発症や
進展をARBで抑制

副作用に強くなる

患者への説明 & 聞き取りのコツ

Report

治らない?
必ず痒みがある?
水虫、7つの
誤解を解く

日経DIクイズ

小児片頭痛患者に
出された
抗アレルギー薬



2012

6